

小野アルプス中コース

年 月 日	2022 年 3 月 28 日
天 気	薄曇り
集合場所・時間	J R 芦屋 9 時 2 8 分 発 新 快速に乗車し小野町駅に て 9 時 50 分 集 合
参加人数	16 名
歩行時間・距離	3 時間 30 分、 9Km
費 用	2,340 円 (JR 芦屋 起 点)

コースタイム

JR 小野町駅 9:50～あさぎり山道入口（体操&連絡事項）10:10/10:17～あさぎり山道～アザメ峠（水休憩）11:05/11:10～総山 11:30/11:35～アンテナ山（チョウ観察）11:57/12:05～惣山（昼食）12:17/12:50～展望デッキ 12:55/13:27～鴨池 14:05/14:19～15:00JR 小野町駅

感想

小野町到着時には風も吹き少々肌寒い。住宅地を通り抜け20分掛けてあさぎり山道の入口にたどり着く。アプローチが長い。体操と諸連絡を終え所々ぬかるんだ谷筋を登る。奇跡のケヤキ、90段弱の階段を登り東コース道に合流。右折しアザメ峠に至る。水休憩。小野アルプス中コースの最初のピーク「総山」まで一気に登り休憩。山頂からは東播州南部や淡路島まで望めた。一旦下ってまた登り次のピークの「アンテナ山」に至る。山頂にはギフチョウが舞っていて予期せぬ観喋会。3番目のピーク「惣山（別称小野富士）」を目指す。道中あちこちで鶯が鳴いておりコバミツバが咲いて春を実感。低山とは云え3つのピークをアップダウンした。

昼食後、「紅山」希望者を確認すると10名がおられた。経験豊富なT氏に別動隊リーダーをお願いし、展望デッキ方面組の2組に分かれ岩倉入口で再度集結することにした。展望デッキから紅山組の様子が丸見えであった。岩肌へへばりつくように慎重に慎重を重ねた歩き方であった。最後の目的地「鴨池」に行くが渡り鳥は一羽も見えず既に北方に戻ってしまったようであった。